

編集後記、奥付、裏表紙

その他のタイトル	Nachwort der Schriftleitung
雑誌名	独逸文學
巻	46
発行年	2002-03-31
URL	http://hdl.handle.net/10112/00018131

編集後記

『独逸文学』第46号をお届けします。本号には、言語と文化の領域から5編の論文と1編の翻刻・翻訳そして1編の報告のご投稿をいただきました。内容的には非常に多彩で広範囲にわたるものを掲載することができたと思います。

さて、創立されて早くも半世紀近くが経過した関西大学独逸文学会ですが、現在のところ、さらなる充実を目指し、その企画運営の仕方をめぐってどう「改新」を進めればよいのかについて議論がなされているところです。『独逸文学』の紙面づくりに関しても、次号からさまざまな改新を計画しています。例えば、教員と学生の「エッセイ」、「書評、新刊紹介」、「授業紹介」、「留学体験記」、「優秀卒論の要旨」、「卒論の書き方手引き」など、新機軸を打ち出し、教員とOBだけでなく現役の学生(学部生と大学院生)も積極的に参与する学会誌づくりを目指したいと思います。乞うご期待。

福岡四郎, D. シャウヴェッカー
芝田豊彦, 高田博行

独 逸 文 学 46

平成14年3月31日 発行

編 集 兼
発 行 者

関 西 大 学 独 逸 文 学 会

吹 田 市 山 手 町 3 - 3 - 35

関 大 独 文 研 究 室 内

電 話 ・ 大 阪 (06) 6368 - 0324

印 刷 所

ナニワ印刷株式会社

(非売品)

DIE DEUTSCHE LITERATUR

46

2 0 0 2

Gesellschaft für Germanistik
der Kansai Universität
Osaka Japan